

ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介し、あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課(☎65-6504)までお知らせください。

長浜市公式 SNS

- 長浜の催しや風景など、自慢の一枚をInstagramに投稿してください。長浜市公式Instagramアカウント「#みんなのちよびっく」で紹介し、詳しくは市ホームページをご覧ください。
- 見聞録のイベントは市公式 Facebook ページでもさらに詳しくみることができます。



▲市ホームページ



▲ほっとにゆ〜す

3月18日(月)

関西大会での活躍が期待されます

びわサッカースポーツ少年団が、大阪府堺市で開催される第25回関西少年サッカー大会に出場するのを前に、市長を表敬訪問しました。

この日は、選手と指導者合わせて19人が訪問しました。選手は、「これまでの練習の成果を発揮してがんばります」と意気込みを語り、市長は、「練習してきたことに自信と誇りを持って滋賀代表として頑張ってください」と応援の言葉を送りました。



3月21日(木)

浅井ふれあいグラウンドが装い新たに

改修工事を進めていた「浅井ふれあいグラウンド」が完成し、竣工式が行われました。

市長や市議会議長はじめ関係者がテープカットを行い、グラウンドのリニューアル完成を祝いました。

また、記念事業として、ソウルオリンピックやバルセロナオリンピックに出場し、現在、中京大学陸上競技部監督の青戸慎司さんを講師に招き、「100m走クリニック」が開催されました。

3月30日(土)

リニューアルで展示一新 菅浦郷土史料館

菅浦郷土史料館(西浅井町菅浦)が3月31日(日)にリニューアルオープンするのに先立ち、内覧会が開かれました。

中世の村の暮らしぶりを知ることができる「菅浦文書」が、昨年10月に国宝に指定されたことを受けて、開館以来35年ぶりとなるリニューアルを行いました。

セレモニーでは、菅浦自治会の浅野正司自治会長と市長が挨拶し、リニューアルオープンを祝うくす玉が割られました。



3月31日(日)

地域の医療拠点がオープン

「にしあざい診療所」の開所式と内覧会が行われました。

にしあざい診療所は永原・塩津・菅浦の診断所を統合し、地域の持続可能な医療体制の構築をめざして、市役所西浅井支所を改修し開設されたもので、地域の医療拠点となります。

開所式では、市長が、「将来に向けて、持続可能な医療体制の確保のため、今後の西浅井地域の医療体制の中核となる診療所を守っていききたい」と挨拶しました。

4月1日(月)~14日(日)

夜空に浮かぶ鮮やかな桜

豊公園で夜桜観賞用のぼんぼりが点灯され、期間中多くの花見客で賑わいました。

豊公園にはおよそ600本の桜の木が植えられており、毎年満開になると公園一帯がピンク色に染まります。

満点の星空のもと、ライトアップされ白く浮かぶ長浜城と、ぼんぼりに照らされた桜の織り成す美しさは、長浜ならではの魅力があります。



4月6日(土)

お花見のマナーを紙芝居で

豊公園で、お花見のマナー等を紙芝居で学ぶお花見パーティーが開かれました。

満開の桜の中で紙芝居を使い、花見のマナーだけではなく花見の歴史、桜が最も美しい期間や桜の種類が説明され、それぞれが持ち寄った料理を食べながら楽しく学びました。

26人が参加し、食事後はウォークラリーや散策を行い、春の豊公園を満喫しました。

4月6日(土)

子どもたちの門出を祝う春まつり

高月町渡岸寺にある渡岸寺観音堂で、「観音の里春まつり」が開かれ、多くの家族連れで賑わいました。この催しは、今年小学校に入学する新一年生の学業成就を願い行われています。

メインとなる「福もちまき」には、93人の新1年生が元気よく餅をまいていました。

この日は晴天で暖かく、訪れた人たちは、春のひと時を楽しんでいる様子でした。



4月13日(土)

子どもと高齢者の交通事故防止を考える

木之本スティックホールで、「交通安全フェスタ」が開催されました。

このフェスタは交通安全月間に開催され、交通安全ふれあい号での運転適性診断、交通安全教室や警察音楽隊によるコンサートが行われました。

新入学(園)児と高齢者の交通事故防止を呼びかけ、地域の交通安全への意識の高揚を図りました。